

会議概要

会議名称	令和2年度第5回世田谷区児童福祉審議会保育部会（書面開催）	
開催日時	令和3年2月18日（木）～3月15日（月）	
委員	天野珠路（部会長）、宮崎豊、丹羽克裕（敬称略）	
諮問概要	1	児童福祉法に基づく保育所の認可等に係る諮問について
		<p>【計画承認】 （1）（仮称）桜上水五丁目保育施設</p> <p>【意見等】 ・少人数保育のメリットを最大限に生かした個々への丁寧な応答ができる保育の展開を期待する。</p> <p>【審議結果】 審議内容を了承とする。</p>
	2	児童福祉法に基づく保育所の認可等に係る諮問について
		<p>【認可】 （1）若葉の詩保育園</p> <p>【意見等】 ・3歳未満児の保育も0歳、1歳、2歳では異なる。それぞれの保育内容、配慮事項などを踏まえて実践を充実させていただきたい。 ・学校法人が運営する保育事業であるが、法人本部が自治体でも保育園の運営をしており、情熱と信頼性は高いと考える。</p> <p>（2）キッズスマイル世田谷梅丘</p> <p>【意見等】 ・採用の時だけでなく、新人保育士が継続して働き続けられるようにきめ細かな援助をお願いしたい。</p> <p>・福祉事業への貢献の意識と情熱、それにとまなう実績は、事業運営年数を重ね、多くの園の開設と展開をしている点から読み取れ、信頼性は高いものとする。</p> <p>（3）メネス保育園</p> <p>【意見等】 ・子どもの主体性を育むためにも一人一人の保育士の主体性や持ち味を十分尊重し、チームとしての保育力がつくように努めていただきたい。</p> <p>（4）つむぎ保育園</p> <p>【意見等】 ・遊びを通して学ぶ子どもの姿をしっかりと観察・記録し、特に子どもと環境との相互作用を保育士間で共有できるようにすることで、園の保育力を高めていただきたい。 ・3歳以上児の保育の連携を視野に入れ、連携する園との関係や移行後の混乱がないように接続がスムーズになされるように期待したい。</p>

	<p>(5) おひさま保育園</p> <p>【意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たくさんの絵本を読み聞かせするだけでなく、絵本からの遊びの展開を大事にしてほしい。絵本の場面や登場人物を子ども自身が演じたり、表現したりできるような環境構成、子どもが自身の体験と重ねて遊びの中で再現できる環境、こうしたことが子どもの主体性や創造性を育むことにつながる。 <p>(6) 葵みこころ保育園</p> <p>【意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元世田谷の保育の充実や地域との連携に今後も尽力いただきたい。 ・保育の質の本質を捉えることができる園長層がいることはとても安心感がある。また、その園長同士が連絡を取り、園長間での切磋琢磨がなされている様子と見聞きすると頼もしさを感じる。 <p>(7) にじいろ保育園松原</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業社本部がそれぞれの地域のニーズに応じた保育が展開できるように、施設長にある程度の裁量を任せている点は、保育の本質から考えて高く評価できる点である。 <p>(8) ラフ・クルー駒沢保育園</p> <p>【意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1歳児と2歳児のクラス、3歳児のクラスの切り替え児の園児数の段差が大きいため、子どもたちの育ちや生活の繋がりがスムーズになるように保育環境や関わり、保育内容を十分に検討されることを願う。 <p>(9) 野沢そらの木保育園</p> <p>【意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長崎、横浜、世田谷の保育が共に刺激を受け法人全体の保育の質の向上に繋がるよう努めていただきたい。「遊び込める保育」を記録し、考察し、発信できるように実践をまとめられるとよい。 <p>【審議結果】</p> <p>審議内容を了承とする。</p>
--	--